

令和4年度

施設評価調書

施設の名称……下田幼稚園

所管担当課……教育委員会学校教育課

令和4年7月

令和4年度

施設名（愛称名）	下田市立下田幼稚園
----------	-----------

番号	91
----	----

設置目的の達成度

1 計画(Plan)と実績(Do)

設置目的	幼稚園教育の基本に基づいて展開される幼稚園生活を通して、生きる力の基礎を育成するよう、家庭との連携を図りながら、生涯にわたる人間形成の基礎を培う。					
運営事業名	R2年値	R3年目標値	R3年実績値	対前年比	目標達成率	評価
幼稚園管理運営事業	28人	105人	18人	64.3%	17.1%	E
設置目的に対する総合評価						
目的達成度の評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・目標値＝定員 ・実績値＝入園者数 ◎目標達成率：5段階評価の基準をA90%以上、B70%以上、C50%以上、D30%以上、E10%以上とする。 					

2 現状分析(Check)

運営事業の意義と現状	幼児期における教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なもので、幼稚園は、義務教育及びその後の教育の基礎を培う幼児教育を目的とする場である。近年は少子化だけでなく働く親が増えている中、保育所利用を希望する家庭が多いため、幼稚園希望者が少なくなっている状況がある。
上記の原因	少子化の進行、雇用や生活スタイルの多様化による保育ニーズの変化、財政の逼迫と施設の老朽化によるもの。

3 次年度以降への改善点(Action)

具体的な改善方策	少子化の進行及び利用ニーズ（就労等）の変化により幼稚園利用者は減少している。適正な集団規模による幼児教育の実践のため、令和5年4月1日に下田幼稚園の下田認定こども園との統合の方針を決定した。在園児に配慮しつつ統合へ向け準備を進める。		
R4年度運営事業と目標値	運営事業名	R4年度目標値	備考
	幼稚園管理運営事業	105人	R5より下田認定こども園と統合

※参考 前年度までの運営事業の実績値と評価

運営事業名	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
総合評価	D	D	E	E
幼稚園管理運営事業	33人	31人	28人	18人
	D	D	E	E

令和4年度

施設名(愛称名) 下田市立下田幼稚園

番号 91

効 率 性

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		R2 年度値	R3 年度目標値	R3 年度実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用者数等	28 人	105 人	18 人	64.3%	17.1%
	B 年間経費 (除く収入)	42,842,518 円	39,632,000 円	33,543,154 円	78.3%	118.2%
	B/A	1,530,090 円	377,448 円	1,863,508 円	121.8%	20.3%
②光熱水費		912,355 円	924,000 円	923,318 円	101.2%	100%
③消耗品費		730,485 円	822,000 円	821,215 円	112.4%	100%
効率性指標の考え方等		<ul style="list-style-type: none"> ・A=年度末時点での園児数 ・目標値=定員 ・実績値=入園者数 ◎目標達成率:5段階評価の基準をA90%以上、B70%以上、C50%以上、D30%以上、E10%以上とする。 				

2 現状分析(Check)

効 率 性 の 現 状	各クラスに1~8名の園児が在籍しており、幼児教育を行ううえで手厚く指導の行き届く環境で教育が実施されている。一方、園児数の減少に対し、年間経費は増加傾向であり、年々非効率な運営を強いられている。
-------------	---

3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策	少子化の進行及び利用ニーズ(就労等)の変化により幼稚園利用者は減少している。適正な集団規模による幼児教育の実践のため、令和5年4月1日に下田幼稚園の下田認定こども園との統合の方針を決定した。在園児に配慮しつつ統合へ向け準備を進める。		
R4 年度効率性の 目標 値	① 用単位当たり経費B/A	293,971	
	②光熱水費	966,000	
	③消耗品費	761,000	

※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		H30 年度	R 元年度	R2 年度	R3 年度
①利用単位 当たり 経費	目標値	105 人	105 人	105 人	105 人
	A 実績値	33 人	31 人	28 人	18 人
	B 実績値	40,575,756 円	42,391,565 円	42,842,518 円	33,543,154 円
	B/A	1,299,568 円	1,367,470 円	1,530,090 円	1,863,508 円
	対前年比	101.9%	105.2%	111.9%	121.8%
	目標達成率	31.4%	30%	25.1%	20.3%
②光熱水費	目標値	1,017,000 円	1,138,000 円	1,056,000 円	924,000 円
	実績値	1,016,829 円	1,118,424 円	912,355 円	923,318 円
	対前年比	99.3%	110%	81.6%	101.2%
	目標達成率	100%	101.8%	115.7%	100%
③消耗品費	目標値	323,000 円	307,000 円	261,000 円	822,000 円
	実績値	322,569 円	300,996 円	730,485 円	821,215 円
	対前年比	97.8%	93.3%	242%	112.4%
	目標達成率	100%	102%	35.7%	100%

令和4年度

施設名（愛称名）	下田市立下田幼稚園
----------	-----------

番号	91
----	----

4 その他の指標

受益者負担 の適正性	区 分	説 明	単 位	R 元年度	R2 年度	R3 年度
	①有料部分の 年間経費	使用料等を徴収する部 分の年間経費	円	42,391,565	42,842,518	33,543,154
	②受益者負担 額	施設の本来の目的によ る使用料等の年間総額	円	1,585,400	696,000	713,630
	③受益者負担 比率	②÷①	%	3.7	1.6	2.1
	④補正受益者 負担額	減免者より正規の料金 を徴収したと仮定した 場合の受益者負担額	円	1,585,400	696,000	713,630
	⑤補正受益者 負担比率	④÷①	%	3.7	1.6	2.1

運営に掛 かる税負 担 (市民負担)	年度		R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度(予算)
	人口（4月1日：人）		21,492	21,080	20,734	20,287
	人口1人あ たり（円/ 人）	運営経費（収入除 く）	1,972.4	2,032.4	1,617.8	1,469.8
		年間総経費	2,136.9	2,242.3	1,830.3	1,699.6

令和4年度	施設名(愛称名)	下田市立下田幼稚園	番号	91
-------	----------	-----------	----	----

利用者満足度調査

実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		調査の方法	アンケート	R3年度調査数	19件
○貸館利用者向け 1 調査結果						
	設問	回答種類	R元年度 回答数	R2年度 回答数	R3年度 回答数	
	園は教育目標、重点目標の達成に向けて努力していますか	A(している)B(ややしている)C(あまりしていない)D(していない)	A 28 B 2 C 0 D 0	A 26 B 2 C 2 D 0	A 16 B 3 C 0 D 0	
	お子さんは、登園を楽しみにし、楽しい園生活を送っていますか	A(している)B(ややしている)C(あまりしていない)D(していない)	A 28 B 2 C 0 D 0	A 27 B 2 C 1 D 0	A 17 B 2 C 0 D 0	
	園は遊びを充実させたり環境を整えたりするための指導の工夫改善を行っていますか	A(している)B(ややしている)C(あまりしていない)D(していない)	A 28 B 2 C 0 D 0	A 24 B 4 C 2 D 0	A 17 B 2 C 0 D 0	
	園は家庭への連絡、たよりの発信等を通して、家庭との連携を円滑に図っていますか	A(している)B(ややしている)C(あまりしていない)D(していない)	A 25 B 5 C 0 D 0	A 24 B 4 C 2 D 0	A 18 B 1 C 0 D 0	
	お子さんは行事を楽しみ、また行事によって子どもの生活が豊かなものになっていますか	A(している)B(ややしている)C(あまりしていない)D(していない)	A 28 B 2 C 0 D 0	A 25 B 2 C 3 D 0	A 15 B 3 C 1 D 0	
※今年度寄せられたクレーム等 コロナ禍でもなるべく多くの保護者参加の行事を実施してほしい。						
2 調査結果から読み取れること 子ども達が安心して登園し、園での生活や遊びを楽しんでいることが窺える。また、自由記載欄では、一人一人の特性に合った教育がなされていることや挑戦する気持ちがうまれ、自信をもって行動できるようになったという回答も多く寄せられ、園での遊びが充実していると感じてもらっているように思う。また、園での様子をカラー写真で紹介するお便りの配信やラーニングストーリーの作成などを開始したことは、家庭との連携に役立ち、評価されているように思う。						
3 次年度以降への改善点 閉園前最後の1年となり、在籍園児も更に減少する。少人数であっても年齢に即した発達保障できるよう工夫していく。また、子どもを中心に家庭と幼稚園、地域で思い出に残る遊びや行事など様々な取り組みをしていく。統合に向け安心して転園できる様、交流機会を増やしていく。						

施設修繕計画及び備品購入計画

破損年度	全ての破損した箇所・備品名	経費見積	修繕・買換等 予定年度	備考(修繕済年度等)
H30	印刷機 感光体ユニット	41,472	H30 修繕	
〃	給水加圧ポンプ	686,880	〃	
H30	4歳児室エアコン整備	1,029,240	H30 整備	
R2	5歳児室エアコン修繕	1,048,300	R2 修繕	
R3	冷蔵庫購入	78,100		R3 購入済
※今後想定される維持管理事項 雨漏り修繕(わんぱくルーム)				

令和 4 年度

施設名（愛称名） 下田市立下田幼稚園

番号 91

管理運営上のその他評価項目

当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性	これまで市内における幼稚園教育の拠点施設としての役割を担ってきたが、少子化の影響や保育園を希望する保護者の増加により在園児数は減少傾向にある。適正な集団規模による幼児教育の実践のため、下田市子ども子育て会議で協議した答申を受け、令和 5 年 4 月 1 日に下田幼稚園の下田認定こども園との統合の方針が決定した。
民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性	施設の設置目的、民間事業者の未参入という下田市の現状を考えると困難であろうが、適正な運営能力を持つ民間事業者による運営は可能である。運営母体となる民間事業者がない本市の状況下では、行政が主体となって運営にあたらなければならない。
施設の管理運営と経費の妥当性	最小限の経費で維持管理を行うための効率化に努めているが、年園児数が減少しているのに対し、運営経費は増加傾向にある。
施設の性質や実費経費からみた受益者負担の妥当性	令和元年 10 月から実施される幼児教育・保育の無償化により、給食費等の実費徴収分を除き受益者負担を求めない制度となる。
その他の管理運営上の課題	
【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等	

令和 3 年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項

令和4年度

施設名(愛称名) 下田市立下田幼稚園

番号 91

施設の概要

1 施設名 (愛称名)	下田市立下田幼稚園		2 担当課 担当係	学校教育課 こども育成係				
3 所在地	下田市一丁目17番2号		4 設置年月	大正14年				
5 総合計画の 位置付け	基本計画の分野	分野2 子育て・教育						
	施策体系	施策2 学校教育の充実						
6 設置目的	幼稚園教育要領に基づき展開される幼稚園生活を通して、生きる力の基礎を育成し、家庭との連携を図りながら、生涯にわたる人間形成の基礎を養う。							
7 設置根拠	下田市立幼稚園条例							
8 施設の概要	施設の概要	敷地面積 4,294 m ² 建築年月 平成5年2月 建築面積 (鉄骨一部木造) 647.85 m ²						
		園舎(教室、遊戯室、職員室) 運動場						
	実施事業 の概要	幼稚園における幼児教育(R4.4.1) 3歳児 1人 4歳児 2人 5歳児 8人 合計 11人						
	料金体系	料金区分	保育料 無償 給食費 月額 2,800円 (8月分を除く) (R1料金改定)					
		主な料金	種別	単位	昼	夜	昼夜	備考
	減免内容							
		利用料金制度	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
施設運営 方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接運営							
	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度 →	指定管理者						
	<input type="checkbox"/> 一部委託 →	委託内容						
直接従事職員	(R4.4.1現在) 正職員 3名 会計年度任用職員 1名 合計 4名							
9 市内の 類似施設	下田市所有	下田認定こども園						
	民間所有	稲生沢こども園						
10 取得費等	取得費及び財源内訳		令和3年度末残高			(備考)		
	土地取得費		土地残高			減価償却の方法		

令和4年度

施設名(愛称名) 下田市立下田幼稚園

番号 91

10 取得費等の情報(単位:円)	建物取得費	174,089,000円		建物減価償却後残高	51,202,664円		<ul style="list-style-type: none"> 定額法 残存価 1円 新設翌年度から償却 耐用年数 34年 (償却満了 H5.2~R9.1) 				
	財源内訳			年間償却額算定式	174,089,000円 ÷ 34年 = 5,120,264円						
	国・県支出金			市債残高	0						
	市債										
	一般財源										
	寄附金等										
物品(*万円以上)			物品減価償却後残高								
11 年間経費等推移(単位:円)	区 分		R元年度決算	R2年度決算	R3年度決算	R4年度予算					
	収入	幼稚園使用料	536,700	0	0	0					
		幼稚園給食費	1,045,500	693,000	708,030	446,600					
		預かり保育納付金	3,200	3,000	5,600	11,000					
		収入合計	1,585,400	696,000	713,630	457,600					
	支出	1節 報酬	157,300	2,098,926	997,216	1,355,000					
		2節 給料	20,274,900	19,874,400	15,663,300	13,568,000					
		3節 職員手当等	8,441,929	8,384,824	7,044,912	6,051,000					
		4節 共済費	5,484,865	5,284,442	4,273,500	3,761,000					
		(7)節 賃金	2,023,410	0	0	0					
		7節 報償費	5,760	7,810	5,626	8,000					
		8節 旅費	163,745	131,848	92,840	264,000					
		10節 需用費	4,142,769	3,651,257	3,245,144	2,950,000					
		11節 役務費	194,958	197,972	179,434	195,000					
		12節 委託料	532,755	536,229	536,009	564,000					
		13節 使用料及び賃借料	856,739	1,024,830	1,015,194	1,060,000					
		14節 工事請負費	0	1,048,300	350,900	0					
		17節 備品購入費	0	529,100	78,100	0					
		18節 負担金補助及び交付金	112,435	72,580	60,980	41,000					
	21節 補償、補填及び賠償金	0	0	0	0						
	支出合計	42,391,565	42,842,518	33,543,154	29,817,000						
	減価償却費		5,120,264	5,120,264	5,120,264	5,120,264					
	市債利子		0	0	0	0					
	職員人件費										
	下田市負担年間総経費		45,926,429	47,266,782	37,949,788	34,479,664					
	備考										
	12 施設利用状況等の推移	利用状況	年 度	R1.5.1		R2.5.1		R3.5.1		R4.5.1	
				クラス数	幼児数	クラス数	幼児数	クラス数	幼児数	クラス数	幼児数
3歳児			1	11	1	9	1	1	1	1	
4歳児			1	11	1	9		8		2	
5歳児			1	9	1	10	1	9	1	8	
合計			3	31	3	28	2	18	2	11	
参考:利用単位当たり市負担額		1,481,498円/人		1,688,099円/人		2,108,322円/人		3,134,515円/人			
算出方法:11欄の「下田市負担年間総経費」÷利用者数											
休園日	土曜日・日曜日、祝日、夏季休暇・冬季休暇・春季休暇										
教育時間	4時間										

令和4年度

施設名（愛称名）	下田市立下田幼稚園
----------	-----------

番号	91
----	----

(参考資料)